

多気町立図書館だより

2026年9月号 (No.41)

TEL:0598-38-1133 (多気図書館)

TEL:0598-49-4500 (勢和図書館)

樹木図鑑作家・環境ジャーナリスト <https://www.town.takimie.jp/library/index.html>



林将之さん講演会&自然観察会

10月31日(土)

●講演会 ~里山の生きもののつながりと農林業を考える~

14時00分~15時30分 場所: 勢和図書館

●自然観察会 ~林将之さんと秋のゆとりの丘を歩こう~

10時00分~11時30分 場所: ゆとりの丘周辺

※要申込(9月12日(土)10時より受付開始)
※詳細はチラシにてご確認ください!



『なせなかな』
植物の生きる戦略と森の生態系を考える
林将之/文・写真 講談社(470円)

多気図書館

9月のカレンダー

☐: 休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5 おはなし会
6	7	8	9	10	11 おはなし おもちゃ	12 おはなし ほけつ
13	14	15	16	17	18 赤ちゃん おはなし 会	19
20	21	22	23	24	25	26 おはなし ほけつ
27	28	29	30 曜日は	おはなし会 10:30~		

ブックスタート(のびのび) 9/25(金)10:00~

小さい秋、
見つけた!



耳をすますとかすかに
秋の気配が...

『なく虫ずかん』 福原書店 (486円)
松岡 達美: え 藤原 栄太: もじ
佐藤 聡明: おと 大野 正男: ぶん

勢和図書館

9月のカレンダー

☐: 休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2 おはなし会 (0歳)	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12 おはなし会
13 ほんと カフェ	14	15 おはなし会 (1~3歳)	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26 おはなし会
27	28	29	30 曜日は	おはなし会 10:30~		

~ イベント 紹介 ~ 詳しくはチラシをご覧ください!

●実りの秋のほんととカフェ

9/13(日)13時~16時

14時~ 林将之さん講演会プレ企画おはなし会
(予約不要・出入自由)

コラボ: のことこさん

コーヒー: オーロコーヒーさん

いな穂さん 手作り和小物展示

& チャリティーバザー

いろんな秋のおすすめ本
たくさんご用意してお待ちしています♪

FB・Insta「多気町立勢和図書館」
か「seiwabib」で検索



9月のおすすめ本



『葵の紋を継ぎまして。』 山岸美喜: 著 KADOKAWA (288.3円)

徳川慶喜家の子孫にして、初の女当主となった美喜さん。美喜さんの代で家じまいをすることに。しかしなんとと言ってもあの徳川慶喜家の家じまい。あらゆる問題が...
子孫が知る徳川慶喜はどんな人物だったのか。
歴史好きな人もそうでない人も、新たな見方ができる一冊です。

『13歳から知っておきたい 世界の常識・非常識』 谷本真由美: 著 扶桑社 (304円)

世界の衣食住・家族観・学校や仕事・政治の仕組みなどが、とても分かりやすく紹介されています。日本では当たり前だと思っていたことが、実は日本独特のものであると気づかされることもあり、驚きを楽しめる本になっています。
いろいろな価値観を知って、自分の世界を広げてみませんか?
世界と日本はこんなに違う!!



『恐竜とぼく 好きが未来になる瞬間』 小林快次: 著 創元社 (457.8円)

放課後、化石発掘のため夢中で石をたいていた少年は、恐竜学者になった...!
世界でも屈指の恐竜学者・小林快次さん。周りに流されず、その後挫折を繰り返しながら恐竜学にめざめ、福井県立恐竜博物館へ。自らの道を切り開いていった。
そんな彼の「好き」を追求したユーモアたっぷりの半生、そして奥深い発掘の世界をのぞいてみませんか。

『スーパーって観光地やねん』 下村英理: 著 青月社 (596円)

単にご当地グルメを紹介する本ではありません!!

日本一周を3回もした現役大学生の著者が、その土地のスーパーを訪れ、その町の日常の「食」を歴史・地理・方言などもめ、案内してくれます。三重県では皆さんおなじみのアレが紹介されています。旅の仕方が変わるかもしれません!



『食べて、寝て、しあわせ?』 伊吹有嘉 中西智佐乃 藤野恵美 伊藤朱里 古内一裕
窪美澄: 著 PHP 研究所 (F913.6円)

寝食を忘れてとか、寝食をおろそかになどと言いますが、ちゃんと食べて寝ることの大切さ、思いやってくれる人のいるありがたさに改めて気づかせてくれる短編集です。食べたいものがある、一緒に食事したい人がある、それは幸せなことなのです。

『9月1日の朝へ』 棚田美智子: 著 双葉社 (F913.6円)

もうすぐ夏休みが終わる。

高永家には3人のお母さんがいる。少し他とは違うかもしれないが、両親たちは4人のきょうだいをしっかり受け止めてくれている。そんな高永家のある年の夏休み。そして9月1日。何を思いこの日を迎える——?

